



荒川区国際交流協会 事務局だより

2022年
10月号

2022年10月3日発行

編集・発行 荒川区国際交流協会事務局（荒川区役所3階）

〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 荒川区役所地域文化スポーツ部 文化交流推進課内

HP <http://www.arakawa-kokusai.com>

E-mail: kokusai@city.arakawa.tokyo.jp Tel:3802-3798 Fax:3802-4769

協会事業

～通訳翻訳ボランティア勉強会 参加者募集～

～皆様の語学力、役に立たせませんか？～

区内在住外国人の数が増える中、日本語が不自由な外国人住民を手助けする通訳ボランティアの役割は大きくなっています。そのため荒川区国際交流協会では、通訳ボランティアを募集しています。また、今回、ボランティア活動に必要な知識・ノウハウが学べる勉強会を開催します。通訳ボランティアに興味がある方のご参加をお待ちしております。

日 程 11月5日（土）午前10時～12時

開催方法 Zoom ミーティング 入室開始は、9時45分から

対 象 区内在住、在勤（18歳以上）で、通訳ボランティアに興味がある方
現在、通訳ボランティアに登録している方
ともに Web 会議が出来る環境の方

参加費 無料

講 師 岩城 あすか氏

地域国際化推進アドバイザー、（公財）箕面市国際交流協会 事務局次長兼総務課長

定 員 40名（申込順）

内 容 外国籍住民をめぐる課題、コミュニティ通訳とは、通訳の倫理・心得

申 込 10月31日（月）17:00（必着）までに、電話またはメールで、

氏名（ふりがな） 住所 電話番号 年齢 通訳言語を明記してください。

定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきます。

申し込まれた方には、Zoom 接続のための URL 等を開催日の3日前に e-mail で、お知らせします。

事業報告

外国人のための「浴衣体験＆日暮里・谷中散策」を実施しました

9月4日（日）に「外国人のための浴衣体験＆日暮里・谷中散策」を行いました。

20名あまりの外国人の方々にご参加いただき、着付けの先生と着付け師の方々に着付けをしていただいた後、日暮里や谷中を散策しました。浴衣や着物に興味があっても、どこで着れるのかわからなかったり、1人では勇気が出なかったりする外国人の方々にとって、いい機会の提供ができました。

日本語教室 2 学期を開催中です



日本語教室 2 学期が、9 月 8 日（木）から始まり、学習者の皆さんは日々勉強をされています。昼・夜教室ともに募集定員いっぱいの外国人を受け付けました。教室には、今まで活動なさっていたボランティアさんを初め、養成講座にて受講されている新規ボランティアさんもご参加され、ご協力いただいております。



昼教室



夜教室

関係団体事業 多言語高校進学ガイダンス



(認定 NPO 法人)多文化共生センター東京が主催で、日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンスを、実施することになりました。

日 程 令和 4 年 10 月 30 日（日曜日） 要予約 受験生優先になります。

1 部 10:40 ~ 11:40 2 部 11:55 ~ 12:55

3 部 13:55 ~ 14:55 4 部 15:10 ~ 16:10

会 場 新宿コズミックセンター 5 階 大・中研修室（新宿区大久保 3-1-2）

資 料 代 500 円（進学ガイドブック・1 家族 1 冊必要です）

多言語通訳 英語、中国語、ネパール語、タイ語、タガログ語、やさしい日本語 他）

申込方法 生徒の名前 メールアドレス 電話番号 学年・学校名 希望する時間

通訳が必要か（必要な言語） 通訳がつけられない場合もあります。

～ を書いて、google form かメール・FAX で、申し込んでください。

〆切は、10 月 18 日（火曜日）までです。 先着順になります。

申込・問合せ先 認定 NPO 法人 多文化共生センター東京（<https://tabunka.or.jp>）

Tel/FAX : 03-6807-7937 mail : info@tabunka.or.jp

HP からの申込であれば、google form にてお申込することもできます。

事務局だよりを e-mail で配信します！

ぜひ、ご利用ください！

メール配信の方には、事務局だよりをカラーでご覧いただけます。是非ご登録ください。詳しくは事務局へご連絡ください。e-mail : kokusai@city.arakawa.tokyo.jp

編集後記

近年の台風は、日本に多くの災害をもたらしています。被害を受けられた地域の方々、そのご家族に、心からお見舞い申し上げます。外国人の方は、台風や地震などによる災害を経験したことがない方もいらっしゃいます。協会としては今後も防災や防犯の講座を開き、外国人の方が安心して暮らせるようにサポートに努めたいと思います。（堀川）